

区民と創る台東区の男女平等参画のための情報誌

はばたき21 通信

2022・8
No.44

DVのない社会へ… 知ることから始めよう



●特集

DVのない社会へ… 知ることから始めよう

- 寄稿 「顕在化してきたDV ―今、私たちにできること」
NPO法人全国女性シェルターネットワーク共同代表 北仲 千里 さん
- ひとりで悩みを抱えているあなたへ…

◆「はばたき21」講座レポート

・「聞こえていますか? 言葉にならないSOS」

◆トピックス

- ・区民委員が改選されました
- ・「男女共同参画週間」パネル展を開催しました
- ・ワーク・ライフ・バランス推進企業を認定しました

◆インフォメーション

- ・「2022 みんなのはばたき21フォーラム ～声を上げ続けよう～」
- ・「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

Information

2022 みんなのはばたき21 フォーラム

3年ぶりの開催!

～声を上げ続けよう～

講演会

『日常にある「らしさ」にとらわれない 多様性時代の子育て』

日時 9月25日(日) 14:00～16:00
会場 ミレニアムホール(生涯学習センター2階)
講師 太田啓子さん(弁護士)
定員 150名(予約制・先着順)
託児 1歳以上の未就学児20名程度
*9月17日(土)までに要予約(定員になり次第終了)

入場
無料

ワークショップ&作品展示

日時 9月24日(土) 10:00～16:00
9月25日(日) 9:30～12:00
会場 男女平等推進プラザ「はばたき21」(生涯学習センター4階)

☆講演会の申込方法等の詳細は、チラシ、ポスター、ホームページをご覧ください☆

●新型コロナウイルス感染症の感染状況により、内容が変更になる場合があります。



「はばたき21」情報コーナーおすすめ図書案内

『DV後遺症に苦しむ母と子どもたち
—家族「面前」暴力の深層』
林美保子著 さくら舎



DVが後の人生にどれほど影響を及ぼし、どんな後遺症があるのか。
DV被害者、面前DV被害者による体験談や、専門家支援団体への取材から、後遺症の複雑なメカニズムを明らかにする。

『大丈夫だよ
女性ホルモンと人生のお話111』
高尾美穂著 講談社



妊娠出産、更年期一。女性が人生の様々な場面で悩みに直面したときに安心できる女性ホルモンについての知識と、女性が楽に生きていくためのヒントを伝える。

『シングルマザー、その後』
黒川祥子著 集英社



日本のシングルマザーは世界で一番働いているのに、世界一の貧困率に喘いでいる…。シングルマザーを経験した女性たちの声や専門家へのインタビューなどを通じて、困窮の背景を訴えるルポルタージュ。

***** 編集後記 *****

2001年に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」が施行され、DV被害に対して様々な対策が講じられてきましたが、現在、DV相談件数は高水準で推移し、コロナ禍による影響も問題視されています。

DVは犯罪となる行為を含む重大な人権侵害であり、男女平等参画社会の実現を阻害するものです。DV問題を他人事とせず、多くの方々に理解を深めていただくことで、DV根絶に向けた動きが社会全体に広がってほしいと願わずにはいられません。(1)

編集・発行: 台東区立男女平等推進プラザ「はばたき21」
場所: 台東区西浅草3-25-16
(台東区生涯学習センター4階)
電話: 03-5246-5816
※日曜・休館日以外の午前9時～午後5時
開館時間: 午前9時～午後9時
※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開館時間は変更になる場合があります。
休館日: 第1・第3・第5月曜日
(祝日にあたる場合はその翌平日)
年末年始(12月29日～1月3日)

はばたき21

検索

再生紙を使用しています。

